

# 平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	総務課		
基本構想	戦略的行政運営		重点的方針	1. スリムで効果的な行財政運営の確立	
分野別方針	(10) 効率的な情報システム運営		実施計画事業	1) 情報システム運営事業 (No.84)	
予算等事業名	電算運用事業				
目的	電算の運用経費であり住民情報・財務会計システム等の安定稼働及び事務の省力化・効率化を図る。				
内容	庁内LAN(町業務パソコンとネットワーク)の高度化と町行政情報(データ)の電子化推進による事務合理化とセキュリティ強化の推進。				
根拠法令・条例等	二宮町情報セキュリティポリシー				
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由					

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由					

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

## 総合評価

実績	業務上のインフラとしての機能を正常に維持した。				
中間評価との相違点	—				
事業指標(数値指標)	—				
前期(27年度)目標値	—			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】	
単位:					
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	業務上のインフラとしての機能を、セキュリティを含め維持向上し、業務効率のさらなる向上を図る。	
	—				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		30,227	30,044				
財源内訳	一般財源	30,227	30,044				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 町業務遂行にとって、今やひとり一台の業務用端末(パソコン)、各種システム(サーバ)、周辺機器及びネットワークは不可欠な、いわば業務上のインフラである。公費を投入する必要がある。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 町業務遂行上のインフラにかかる調達及び維持管理は、町が実施する必要がある。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	A
	【説明】 庁舎と11の出先機関をネットワークで結んでいる。これにより、各種システムや業務ファイルが出先機関でも使用でき、リアルタイムで情報共有ができています。 また、出先機関2か所で証明発行業務を実施し、住民サービスにも寄与している。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	A
	【説明】 事業費の約半分を占める端末等の借上料(15,880千円)は入札とし、費用を抑えている。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 上記各項目別評価のとおり、現状維持としたい。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	より安価に、より効率的に町業務が遂行でき、かつよりセキュリティを確保できるインフラとなるよう検討していく。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	合理的かつ効率的な事務執行のためには、業務用端末、周辺機器及びネットワークの構築は、必要不可欠なものである。		
今後の方向性	更なる業務の効率化を図るため、セキュリティを確保しつつ、業務用端末環境の整備を図っていく。		